

学校力向上に関する総合実践事業 実践指定校視察概要

- 1 目的 学校運営の中核となる教員を，他管の学校力向上に関する総合実践事業の実践指定校へ派遣し，その先進的な取組等について研修することにより，スクールリーダーとしての見識や職務遂行の意欲を高め，視察の成果を本校に還元・普及させることを目的とする。
- 2 訪問日時 平成27年9月25日（金） 13：00～15：30
- 3 場所 留萌市立留萌小学校 6年1組，多目的教室2
- 4 来訪者 名寄市教育改善プロジェクト委員会
(名寄市小中学校教職員 13名)
- 5 内容 ○教室見学，授業参観
○留萌小学校の授業改善の取組，及び学校力向上に関する総合実践事業の取組に関する説明
○質疑応答
- 6 日程

時間	内容
13：00	■日程の説明等
13：05	■留萌小学校の授業改善の取組概要の説明 <学力向上G 山本教諭>
13：40	■【授業参観】 ○第6学年1組 算数「教えて考えさせる授業」の実践 単元名 「比例と反比例」 授業者 小柳 忍 教諭（T1） 秋葉三世 教諭（T2）
～14：25	
14：30	■授業改善の取組，授業実践について【質疑・協議】 ・取組概要説明並びに授業実践内容に関する質疑・協議
14：50	■留萌小学校における「学校力向上に関する総合実践事業」について 【説明・質疑・協議】 <教頭>
～15：30	・1年次（26年度）の実践経過及び2年次（27年度）の取組の概要について





7 視察を終えて

- (1) 平成27年度に沖見小と統合、新校舎へのに移転等、めまぐるしい環境の変化の中で、指定されて2年目での説明をいただきました。中村校長、山口教頭を中心に校内体制をしっかりと確立し、学校力向上に向けて1つのチームとして取り組んでおられました。
 <参考>近隣実践校 市内4校、港南中学校 (小中連携は本年度より、スタートする)
 特別連携校 管内町村の各主要学校8校
- (2) 各学年が2クラス編成と言うことでベテランと若手という学年の組み合わせが成り立つため、理想的な体制だと感じました。また、外の光をいっぱいに取り込める新校舎で、子ども達は明るい雰囲気の中で、生き生きと活動していました。
- (3) 研修を軸に、近隣指定校との連携がしっかりとされていることが分かりました。
- (4) 「学校力向上に関する総合実践事業」の指定校実践を、それぞれの学校がどう受け取り、自校のものとして実践できるかが重要だと教えていただきました。

